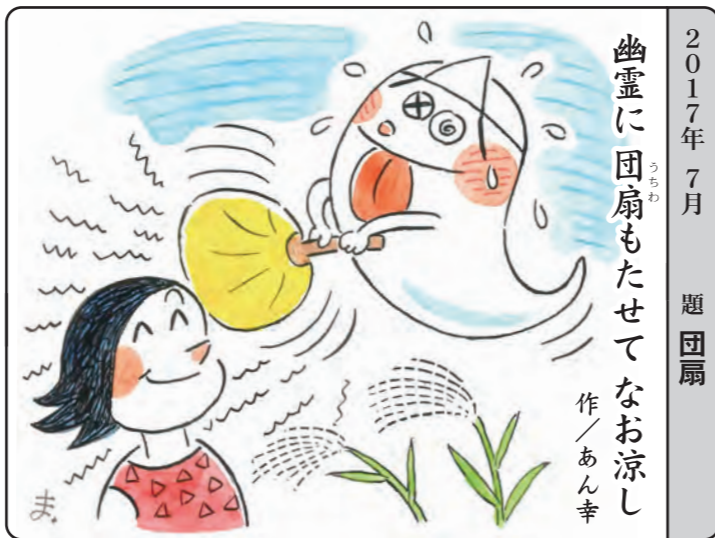


2017年 10月 題 夕焼け

あの世でも夕焼けキレイと聞き安心 作/荒井照子

【荒井 照子 さん】
夕焼けの不思議な美しさに心が奪われます。「あの世」にも夕焼けがあると聞き一安心。夕焼けは永遠の色…。感謝です。

【西沢まもるの一言】
私の一句『夕焼けや 往復ビンタの 頬に映え』。国民学校時代のつらい思い出です。



2017年 7月 題 団扇

幽霊に団扇もたせてなお涼し 作/あん幸

【あん幸 さん】
幽霊を見ただけでもゾォー。手持ち無沙汰の幽霊に、団扇で扇ってもらえればなお涼しい。できれば美人の幽霊に。

【西沢まもるの一言】
幽霊によってはちっとも涼しくなかったりして…。



2017年 4月 題 背負う

背を合わせ 背中と背中 背負いあう 作/小林美智子

【小林 美智子 さん】
子供の頃、友と背中を合わせて両腕を組み、おんぶし合せて遊びました。ギョコンパッコン、まるでソーソー。何と心地よい人生！

【西沢まもるの一言】
背中あわせにおんぶして、ギョコンパッコン。腰をいためないようにね。



2017年 1月 題 鏡

これわたし？鏡の中に母がいる 作/うばざくら

【うばざくら さん】
普段鏡をあまり見ない私は、ただ驚きました。命の繋がりに感謝しました。

【西沢まもるの一言】
最初びっくり、そしてすぐ納得でしょうね。



2017年 11月 題 温泉

夕焼けに大あくびして 露天風呂 作/宮尾柳泉

【宮尾 柳泉 さん】
疲れた時は、温泉に入りマッタリとするに限る。夕焼けが茜色に染まって応えてくれる。極楽、極楽！

【西沢まもるの一言】
いい気持ちでしょうね。でも、うっかり眠っちゃいけませんよ。



2017年 8月 題 山

「お帰り」と笑顔で迎えてくれる山 作/チャトラン

【チャトラン さん】
どんな時も、母の笑顔に元気をもらったものでした。見慣れた故郷の山々は、そんな母と重なり合う様です。

【西沢まもるの一言】
ふるさとの山は、何百年も変わらない姿で迎えてくれます。うれしいですね。



2017年 5月 題 休む

大空に薫風途絶え 鯉休む 作/タラヨー

【タラヨー さん】
我家の庭の孫の鯉。風が強いので泳ぎっぱなしで、疲れています。せめて風が無い時くらいは休んで欲しいです。

【西沢まもるの一言】
働くのも休むのも風次第。好きなきに休めないなんて、鯉のぼりもつらいですね。



2017年 2月 題 福

思いやり 小さな声で 鬼は外 作/酒井猛

【酒井 猛 さん】
「鬼の目にも涙」。思いやるやさしい気持ちに負けて、もう悪さはしないと涙を流す。そんな気もします。

【西沢まもるの一言】
私も、浜田広介の『泣いた赤鬼』を読んでから、こんな気持ちです。



2017年 12月 題 急ぐ

急ぐ程 老犬道に 坐り込み 作/下条ヒサ子

【下条 ヒサ子 さん】
日暮れ時、散歩中に犬が座り込み、焦るばかり。老犬と飼い主の苦衷の様子を、吾が身に置き換えました。

【西沢まもるの一言】
わんこを飼った方は思い当たるでしょうね。急に重たくなるんです。



2017年 9月 題 実る

実るってこんなに素敵な言葉なし 作/川中次郎

【川中 次郎 さん】
小1、体が弱かった実ちゃん。今は長寿を迎え、余生はどんなかな。自分も最後に「俺の実はこれだ」と言いたい。

【西沢まもるの一言】
実りの秋バンザイです。ことしは長寿を迎え、余生はどんなかな。自分も最後に「俺の実はこれだ」と言いたい。



2017年 6月 題 替える

替えようか 美人の湯から 長寿の湯 作/中島利男

【中島 利男 さん】
美人の湯へたびたび行っただけど、効果あったかな？ それより元気で長生きするのが一番だよ。（妻へ）

【西沢まもるの一言】
生まれれば、どっちでもいいですよ。ね。「信じる者は救われる…」でしょう！



2017年 3月 題 別れ

米寿過ぎ どっちが先か譲り合う 作/れんげつつじ

【れんげつつじ さん】
どこへ行っても高齢者。私もその一人。お荷物にならないようピンピンコロリンと願っているのですが、はたして？

【西沢まもるの一言】
今月は身につまされる句が多くて、大いに迷いました。別れはつらいですね。